

五栄土木の働き方と福利厚生

♪ To lead a better life ♪

1. 働き方 完全週休2日制

年間休日130日（2026年度）初年度有休休暇20日付与
時間外勤務 全従業員 16.5/月（2025年度）
帰郷制度）独身者 年3回旅費を支給（勤務先⇒実家） ※30歳モデル

2. 借上社宅制度 充実の住居関連

対象）配偶者または子を有する者（45歳まで）
個人負担）20,000円/月 ※物件の金額は居住エリア別
例：都内の場合 家賃上限額 155,000円/月
会社負担額 1,620,000円/年
※寮：16,000円/月 水道高熱費込み1人1部屋（会社手配）

3. 海外勤務手当 世界の「海」を舞台に活躍

※国内給にプラス
例：シンガポール勤務 153,600円～353,600円/月
赴任支度金 120,000円

高卒初年度 18歳 430万円	22歳 550万円	30歳 710万円
40歳 910万円	50歳 1,110万円	59歳 1,220万円



五栄土木HPで求人内容をご紹介します。ご応募お待ちしております！

すべては人と、遥かなる自然の調和のために



『五栄と歩む未来』



- 国内外を支えるスケールの大きな仕事
- カーボンニュートラルの実現
- 洋上風力発電事業への挑戦
- 確かな技術と情熱による次世代の育成

【採用担当】総務部 伊藤・藤田

☎ 03-5564-2411 ✉ saiyo@goeidoboku.co.jp

🌐 <https://www.goeidoboku.co.jp>



Recruitment Summary

採用概要



五洋建設グループ

五栄土木株式会社
PENTA-OCEAN DREDGING

すべては人と、遥かなる自然の調和のために



五洋建設グループ

五栄土木株式会社
PENTA-OCEAN DREDGING

現場見学会 参加者大募集！

ご応募 お待ちしております！

【採用担当】 総務部 伊藤、藤田
電 話 : 03-5564-2411
メー ル : saiyo@goeidoboku.co.jp
会社HP : <https://www.goeidoboku.co.jp>



・建設会社の仕事って何をするの？
・職場の雰囲気は？ 仕事のやりがい？
・みなさんの疑問や質問に分かりやすくお答えします。
・ぜひお気軽にご参加下さい。





五洋建設グループ

五栄土木株式会社

COMPANY PROFILE

会社案内

『**培われた技術と経験**』を結集し、
臨海部の更なる発展に貢献してまいります

私たち五栄土木は、1981年に五栄産業として設立された、海外大型工事のパイオニアである「五洋建設」グループの一翼を担う企業です。

当社は、大型作業船を駆使した浚渫、埋立、港湾土木工事などの「海上土木工事」の技術と経験を活かし、日本国内はもとより、シンガポール、マレーシア、ベトナム、香港をはじめとする東南アジア諸国、中東諸国などの海外の様々なプロジェクトを手がけるマリンコントラクターとしてグローバルな活動を行い、良質な社会インフラの建設により、人々の暮らしを豊かにし、社会に貢献していくことを目指しています。

五洋建設グループの一員として、これからも多くの事業に力強く邁進するために、『培われた技術と経験』を結集し、お客様のニーズに臨機応変に対応していくことで、臨海部の更なる発展に貢献してまいります。

今後とも皆様におかれましては、一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

大谷 浩蔵

弊社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）に賛同しております。

港湾関係企業として国土交通省港湾局が創設した「みなと SDGs パートナー」に登録し、事業活動を通じ港湾産業の魅力向上と将来にわたる持続的な発展に貢献してまいります。



**最新の技術による工事を
グローバルに展開します**

五栄土木は海上土木工事については、五洋建設グループの保有船舶の操船・運航管理を担い、国内および海外において多くの工事に取り組んでいます。浚渫、埋立、海底地盤改良等の工事については、多くの実績を有しており、今後は最新鋭の船舶を使った洋上風力関連工事についても挑戦します。また、特殊な海上鋼構造物製作についても高品質な製品を提供するために技術力の向上に努めています。

**安全最優先の施工管理で、
安心と信頼の工事をお約束します**

五栄土木は人間尊重を基本姿勢とし、労働災害の防止はもちろんのこと、公衆災害を含めたすべての災害防止を念頭に置いて、安全最優先で施工を進めています。更に組織的・体系的な安全水準の向上に取り組むため、コスモス(COHSMS：建設業労働安全衛生マネジメントシステム)認定を取得しました。社員及び協力会社の連携のもと、安全パトロール・安全教育及びコスモス運用を3本の柱として、安全衛生活動に取り組んでいます。

土木部

土木部は海上工事を主に手がけ、実績を残してきました。現在も、護岸工事や棧橋・杭打工事などの港湾施設建設工事、浚渫工事、地盤改良等の多彩な工事を行っています。

土木部の特長は、多工種にわたる施工管理を担い、幅広い工事内容や工法に対応できることです。護岸工事においては、掘削・地盤改良・杭打・型枠製作まで一貫した施工が可能です。また、担当工種全てにおいて専門技術者の育成に取り組んでいます。

土木部 PRODUCTS



西浜名橋耐震補強工事
元請：五洋建設（株）
工種：仮設工（NDR工法：Neo-Dry Repair Method）



東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事
元請：五洋・東洋・新日鉄住金エンジニア特定建設工事共同企業体
工種：沈埋函製作工、艀装工



塩釜漁港魚市場棧橋外災害復旧工事
元請：日立造船株
工種：棧橋築造工

工事事例

棧橋・杭打工事

東京港13号地に建設される東京国際クルーズターミナルの棧橋岸壁工事を担当。大型クルーズ船が寄港できるターミナル建設の一部を担いました。



造船所建設工事

改装・修理する船舶を安全かつ容易に引き上げる「シップリフトシステム」を備えた造船所建設にあたり、海上部構造物築造、陸上部ヤード整備工事を担いました。



浮棧橋工事

マリナー内の浮棧橋の取替工事を受注。供用稼働中のヨット・クルーザーが係留する施設内での工事であったため、限られた工期やスペースの中で施工することが求められました。



船舶部

船舶部は、五洋建設グループの作業船の運航管理を担い、その作業船による工事を行っています。その特長は、多種多様な作業船の能力を最大限に引き出せる技術力です。当社は世界的に最高水準と評価される海上土木技術を保有し、数々の難工事に挑戦してきました。

近年は、再生可能エネルギーとして注目される洋上風力発電事業に携わり、響灘洋上ウインドファーム建設工事を通じて社会インフラの整備に貢献しています。

もう一つの特長は、オペレーションや保守・管理を担当する社員たちが、エンジンを含め作業船内の機関・設備のメンテナンス技術を自ら習得していることです。これにより、海外や沖合で設備故障が発生しても、短期間で修理し工期内に工事を完了することが可能になります。



深層混合処理船「ポコム 12 号」
※地盤改良面積 4.65㎡
(所有者：五洋建設株式会社)



多目的自航式起重機船
「CP-5001」
(所有者：五洋建設株式会社)

作業船

運航管理船



SEP 型多目的起重機船
「CP-16001」
(所有者：PKY マリン株式会社)



SEP 型多目的起重機船
「CP-8001」
(所有者：五洋建設株式会社)



自航式ポンプ浚渫船
カシオペア V
(所有者：五洋建設株式会社)



自航式ドラグサクショ浚渫船
アンドロメダ V
(所有者：五洋建設株式会社)

共有船



ポンプ浚渫船
「第五スエズ」
(所有者：五洋建設株式会社)



ポンプ浚渫船
「第三スエズ」
(所有者：五洋建設株式会社)



深層混合処理船「ポコム 2 号」
※地盤改良面積 5.75㎡
(所有者：五洋建設株式会社)



杭打船兼起重機船「CP-4501」
(五洋建設株式会社との共有船)

工事事例

洋上風力発電施設工事

再生可能エネルギー導入の推進に向け、SEP 型多目的起重機船を用いて洋上に風力発電施設を設置いたします。



浚渫・埋立工事

様々なタイプの浚渫船による海底の掘削・土砂の採取を行うことで大型船の航行を可能にします。また、浚渫した土砂を運搬・送泥し土砂受入場所に提供します。



地盤改良工事

深層混合処理船で海底の支持地盤まで掘り進め、セメントスラリーを打設。護岸工事で使用するケーソン等の構造物の重量に耐えられるように海底の軟弱地盤を改良します。





室蘭事業所 PRODUCTS

2022年10月に完成した新工場は、工場と事務所で使う電力を全て再生可能エネルギーでまかなう「再エネ100%工場」です。太陽光発電を主力に、燃料電池を用いて水素発電を行います。水素は副生水素に加え、太陽光発電の電力から水電解装置を用いて製造したグリーン水素も利用します。事務所棟は、断熱性を高めるなど省エネ性能を高めるとともに、使用電力を全て再エネでまかないます。

新工場は、従来の橋梁や鉄骨等の製作に加え、将来の再エネの主力として拡大が期待される洋上風力発電の建設に用いられる風車の基礎やトランジッションピース、風車のタワーやブレードの架台など、様々な仮設鋼構造物の製作工場として生まれ変わります。

これからもカーボンニュートラル実現のため、洋上風力発電の建設や建物のZEB化など、グリーン分野に進取の精神で挑戦してまいります。

袖ヶ浦事業所 PRODUCTS

鉄工部は千葉県袖ヶ浦市にある事業所の敷地内に工場を有し、NDR工法 (Neo-Dry Repair Method) の函体や岸壁用の鋼柵など海上構造物の製作を行っています。また、袖ヶ浦事業所は作業船の係船場所であり、修理基地としても機能しており、そのための資材の保管・管理も行っています。国内のマリンコントラクターの中でも最大級の施設と言えます。

特殊な作業船の修理技術は高度で、写真の浚渫船の位置決めスパッドは、全長38メートルで60トンのスケール。直径1300mmで板厚も50mmあります。過酷な海象条件下では、このスパッドでも折れることがあり、その際の修理・補修については、特殊かつ高度な溶接技術が必要となります。当事業所では該当技術を持った技能者が対応に当たっています。

また、鉄工部が製作する海上構造物はオーダーメイドであり、設計書通りに製作するのはもちろんのこと、更に高品質に仕上げる製造技術を磨いています。

再エネ100%工場（工場・事務所の動力・空調・電灯の電力全てを再エネ供給）

太陽光発電

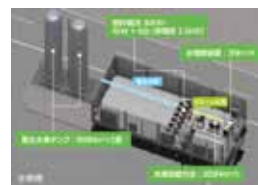
- 工場棟の屋根に、出力670kWの太陽光パネルを2197枚設置
- 発電した直流電力を交流電力に変換、パワーコンディショナー変換効率97.1% (定格100%出力時)の製品を採用
- 水素発電30kWと合わせ工場全体（工場棟の動力・電灯、事務所棟の空調、電灯）に電力を供給



太陽光パネル
パワーコンディショナー

水素発電

- 水素エネルギーの利用・実証
- ①副生水素を購入(タンクに貯蔵)
- ②太陽光発電の電力で水電解装置がグリーン水素を製造、水素吸蔵合金に貯蔵
- 燃料電池(出力30kW)で発電した電力を供給



省エネ化（事務所棟）

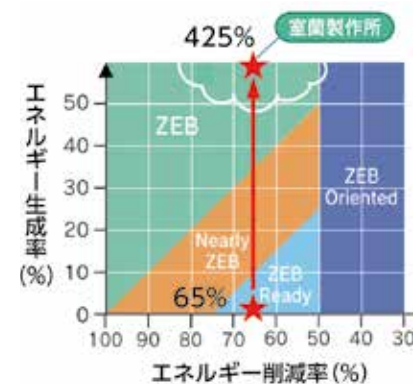
- 断熱性の向上
樹脂サッシを採用、建物の高断熱化
- 高効率空調機・センサー制御
高効率空調機器を採用、各種センサーで空調負荷を低減、自然換気の促進
- 採光フィルム・センサー制御
採光フィルムで自然光を拡散し、照度センサーで出力を制御、照明負荷を低減



樹脂サッシ
採光フィルム

ZEB化（事務所棟）

- ZEB化
- 省エネ率:65% (エネルギー削減率)
- 創エネ率:425% (エネルギー生成率)



袖ヶ浦事業所ヤード



BHC2401 スパッド短縮工事



袖ヶ浦事業所 係船場所

工事事例



シップリフト台車製作

修理する船をリフトアップ後、陸上まで運搬するためのパレット状の台車の製作を担当。連結前はひとつ4.5m×5メートルのサイズで重さは30トン。それを60台製作しました。



岸壁鋼柵製作

離島では生活物資の輸送に必要な港が生命線とも言われています。伊豆諸島の南端に位置する青ヶ島の港(岸壁)構築に使用される鋼柵を、当社袖ヶ浦事業所で製作しました。本鋼柵は、コンクリートケーソンでは対応が困難な深場における岸壁築造に使用するものです。



NDR工法函体製作

橋脚を耐震補強するために、橋脚を囲む鋼製函体を工場で製造。現地に船で運び、組み立てて鋼製函体と橋脚間の水を抜き、耐震補強を行います。

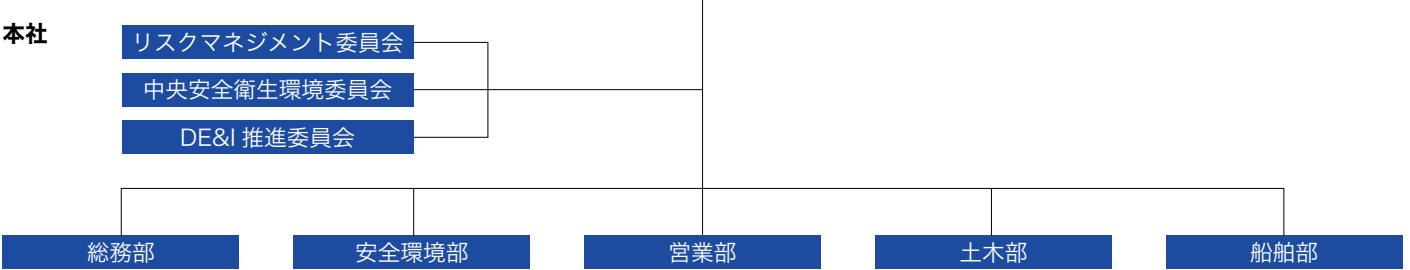
会社案内		
・会社名	五栄土木株式会社	
・創業	1965 年 12 月 18 日	
・設立	1981 年 3 月 5 日	
・資本金	2 億円	
・売上高	28,234百万円(2026年3月期実績)	
・代表取締役社長	大谷 浩蔵	
・従業員数	231名(2026年3月末現在)	
・主要取引銀行	みずほ銀行	

本 社	〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-26 有明フロンティアビル B 棟 8 階 TEL 03-5564-2411(代表) FAX 03-5564-2424
支 店	
東 北 支 店	〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町 16-20 (二日町ホームプラザビル) TEL 022-262-4484 FAX 022-262-4485
横 浜 支 店	〒235-0015 神奈川県横浜市磯子区久木町 18-11 TEL 045-758-7773 FAX 045-758-7774
事業所	
室 蘭 事 業 所	〒050-0055 北海道室蘭市崎守町 387-19 TEL 0143-83-5803 FAX 0143-83-5804
袖ヶ浦事業所	〒299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖 29 TEL 0438-62-4300 FAX 0438-62-4670
営業所	
福 島 営 業 所	〒971-8101 福島県いわき市小名浜字中原 9-2 TEL 0246-85-0950 FAX 0246-85-0953
千 葉 営 業 所	〒272-0126 千葉県市川市千鳥町 14 TEL 047-359-8010 FAX 047-359-8011
川 崎 営 業 所	〒210-0855 神奈川県川崎市川崎区南渡田 1-1 (京浜ビル 2 階 R08) TEL 044-328-3881
横須賀営業所	〒238-0006 神奈川県横須賀市日の出町 2-4(ソルナシェンテ堀内 202) TEL 046-823-5297
名古屋営業所	〒455-0011 愛知県名古屋市港区千年 3-1-28(センコー名古屋 PD センター内) TEL 052-652-2172 FAX 052-652-2173

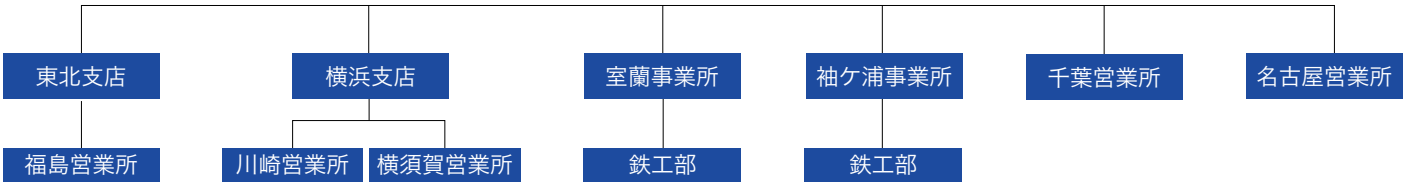
事業内容

- ・土木、建築、大工、とび・土工、石、鋼構造物、鉄筋、 舗装、しゅんせつ、塗装、水道施設、解体の各工事業(国土交通大臣許可(特-3)第10853号)
- ・宅地建物取引業(東京都知事(4)第86535号)
- ・建設資材、機器、機械整備、製缶工作
- ・船舶・機器・汚濁防止枠のリース業
- ・鋼構造物の設計製作工事
- ・貨物利用運送事業、内航海運業、及び海上運送業
- ・船舶の運航、保守管理、修理並びにこれらのコンサルタント業
- ・その他上記に関連する一切の事業

組織図



支店・事業所・営業所



資格保有者	一級土木施工管理技士	76 名	二級土木施工管理技士	12 名	一級建築士	1 名
	一級建築施工管理技士	3 名	一級建設機械施工管理技士	2 名	二級建設機械施工管理技士	3 名
	登録海上起重基幹技能者	25 名	労働安全コンサルタント	1 名	一級建設業経理士	3 名

保有船舶・機械一覧

No	船名	規格・形式等	No	船名	規格・形式等
1	駿河	ポンプ浚渫船 DE8,000PS	6	第二ちどり	揚錨船 70PS 1t 吊り
2	CP-4501	非自航式起重機船 450t 吊り 杭打船 最大Φ 1,800 最大杭重 50t	7	第五栄丸	交通船兼揚錨船 430PS 3t 吊り
			8	No.203	平台船 24m × 9m × 1.8m
			9	No.250	平台船 24m × 9m × 1.8m
3	FD-No10	ケーソン製作用台船 9,700t	10	No.650	クレーン付台船 150t 吊り
4	さんご 5 号	揚錨船 273PS 2t 吊り	11	No.701	平台船 40m × 15m × 2.5m
5	さんご 8 号	揚錨船 70PS 2t 吊り	12	汚濁防止枠	φ 800、φ 1,000 22m x 22m 等 13 セット

SDGs 指標及び目標

《私たちの主な取り組み》				
	目指す姿	五洋建設グループのマテリアリティ	具体的取り組み例	SDGs との関係
E (環境)	豊かな地球環境の創造	①気候変動問題への対応	・建設事業活動における温室効果ガスの削減 ※燃料の低炭素化(燃費改善) ・再生可能エネルギーの供給拡大貢献 ※SEP船3隻体制での洋上風力発電建設対応 ・社有車(リース)のエコカーへの変更(新規及び更新時)	
		②豊かな環境の創造 ・水域環境の創造 ・環境汚染の防止 ・資源循環の推進 ・生物多様性の保全 ・水資源の有効活用	・資源循環の推進 ※建設発生土・建設汚泥リサイクル、カルシア改質材(製鋼スラグ)及び 泥土改質材ワトル(製紙汚泥焼却灰)による浚渫土等の改良	
S (社会)	サステナブルな建設事業活動の実践	③良質な社会インフラ・建築物の建設 ・品質の確保 ・地域社会との共存	・サステナブルな建設 ※安全最優先、高品質、レジリエント、環境配慮、地域社会への配慮、持続可能なサプライチェーン ・社会貢献活動の実践 ※地域清掃ボランティア、海岸清掃、現場見学会 / 説明会開催	
		④技術開発・技術力の強化(DX、GX の推進)	・ICT 技術の活用及び DX 推進による生産性向上	
	人間尊重	⑤ D & I の推進 ・人材開発 ・働き方改革、担い手確保	・多様な人材(女性、外国人等)の確保・育成、活躍推進 ※垣根のない職場環境整備、組織運営 ※教育・研修の充実(能力開発年間計画書の作成・公的資格取得支援等) ※働き方改革の推進(時間外労働の上限規制の遵守) ※ライフイベントへの環境整備(柔軟な働き方とキャリアプラン)	
		⑥人権の尊重と持続可能なサプライチェーン	・五洋建設グループ人権方針の周知 ・ハラスメント / 人権相談窓口を設置 ・五洋建設グループの持続可能なサプライチェーンマネジメントの推進	
		⑦労働安全衛生の確保	・安全衛生環境委員会の開催、安全衛生環境パトロールの実施 ・労働衛生マネジメントシステム「五栄コスモス」の運用 ※建設業労働災害防止協会認定	
G (ガバナンス)	誠実な企業活動の実践	⑧実効あるガバナンスの推進 ・コーポレートガバナンス ・リスクマネジメント ・ビジネス倫理・コンプライアンス、 腐敗防止 ・情報セキュリティと個人情報保護 ・税務ガバナンス ・透明性の高い情報開示	・コーポレートガバナンスの継続的改善 (内部統制評価) ・リスクマネジメント委員会の開催 (リスクの特定 / 評価→予防 / 再発防止) ・サステナビリティに関連する教育、啓発の実施 ※自社 HP に取組方針掲載 ・コンプライアンス相談窓口の設置 ・事業継続計画 (BCP) の策定と防災訓練の実施	



五洋建設グループ

五栄土木株式会社
PENTA-OCEAN DREDGING

本 社 〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-26 有明フロンティアビル B 棟 8 階
TEL 03-5564-2411 (代表) FAX 03-5564-2424

支 店 東北、横浜

事業所 室蘭、袖ヶ浦

営業所 福島、千葉、川崎、横須賀、名古屋

<https://www.goeidoboku.co.jp>

2026